

ニホンジン さん



とを考へて、どんなことに悩み、どんなことに夢中になっているのか、リアルな声を直接聞きに行き、高校生との交流の中で感じたことを楽曲制作に活かしています。

「職業ソングプロジェクト」では、さまざまな職業の人から実体験に基づいたエピソードを教へていただき、その職業ならではの想いや世界観をニホンジンが曲にして代弁しています。そして、この「職業ソングプロジェクト」では、実は、白石で教師をしている恩師の先生や、白石で美容師をしている友人とも一緒に楽曲を制作。そのつながりもあり、白石市の多くの皆さんがニホンジンを応援してくれていることを本当にうれしく思っています。

この度、白石の観光大使に任命していただき、本当にうれしい気持ちでいっぱいです。白石市民の皆さんの期待に応えられるように、僕たち自身ももっともっと成長して、白石の魅力がたくさん発信していきたいと思ひます。それと同時に、僕たちがまだ知らない白石の魅力や、メンバー3人で勉強していきながら、さまざまな活動を続けていき、たくさんの場所で白石をPRしていきたいと思ひます。

僕たちニホンジンは東北大生の3人によって結成し、仙台を中心に活動を行っています。僕らが立ち上げた「ニホンジンPROJECT」では、さまざまな立場で奮闘する人々の想いを歌にしています。

「受験生応援プロジェクト」では、宮城県内の高校を訪問し、高校生の受験に対する悩みや勉強方法、将来の夢、今一生懸命取り組んでいることなど、高校生の皆さんが普段どんなこ

5月3日(祝)午前10時～午後3時30分、「スタンプラリー」を開催! 案内閣所(すまゐひろば)とスタンプ設置場所(白石駅構内・ホワイトキューブ・白石城歴史探訪ミュージアム)でスタンプカード(1人1枚)を手に入れ、スタンプを押して案内閣所(すまゐひろば)へGo! 参加賞(先着500人)と交換。さらに、午後4時からお楽しみ抽選会で、ぼく「こじゅうろうくんめんこ印(限定5個)」をゲットしてね!



白石市民春まつり案内図



すまゐる大使(白石市観光大使)紹介

平成26年3月末ですまゐる大使の任期が終る山崎パニラさんと白石戦國武將隊奥州片倉組さんが、4月以降もすまゐる大使の活動を続けてくれることになりました。また、3人組のポップスバンド「ニホンジン」さんが新たにすまゐる大使に就任。白石への思いや抱負を伺いました。

活弁士 山崎パニラ さん



観光大使に再任していただきました活弁士の山崎パニラです。2011(平成23)年の就任記者発表が東日本大震災発生3日前だったこともあり、特に初年度は白石青年会議所の皆さんと開催した白石城での復興コンサート、そして「おじゃる丸」の大地丙太郎監督とのアニメ上映会など、すまゐる大使として何ができるかを考えながら過ごしました。

去年は、京都愛宕研究会さんのイベントに白石戦國武將隊「奥州片倉組」さんたちと出演してまいりました。京都からも白石に暖かいご支援をいただいていることを実感、片倉組さんとも交流を深められて観光大使のチームワークもバッチリです。ニホンジンさん、今年からどうぞよろしくお願ひいたします。また、去年は青年会議所の宮城ブロック大会が碧水園で行われ、本業の活弁を白石の皆さんにご覧いた

だき、大笑いしていただいたことがたいへんうれしかったです。

観光大使就任後、ゴールデンウィークは全日本こけしコンクールと白石市民春まつりに参加しております。こけしコンクールでは白石市内の全小学6年生がこけしの絵付けに挑戦して、その中からパニラ賞が創設されました。年々、絵付けのレベルが上がっているのが目に見えてわかるので、とても楽しく真剣に選定しております。今年もコンクール会場にパニラブースも設置していただき、パニラこけしなどを販売いたします。私も売り子をしている時間帯もございますので、ぜひご来場くださいませ。春まつりのパレードではお姫様役を務めているのですが、そろそろ役柄を変えていただきたいです(笑)。

就任直後に白石の見どころをテーマにした歌「白石よござりす」を作り、それがDate fmのラジオ番組のタイトルにもなり、また、よさこい走乱白石城の皆さんが振り付けを考え踊ってくださっています。私もまた踊りを披露する機会もあると思ひますので、みんなで一緒に歌って踊って、「すまゐる」になりましよう。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

白石戦國武將隊「奥州片倉組」さん



我々は、もともと歴史や甲冑が好きで自分の甲冑を纏い、全国の時代まつりに参加していました。白石市を訪れるうちに白石が好きになり、こんなに素晴らしい白石をもっとPRできないかと思ひたのが「サラリーマン武將隊」結成のきっかけです。

平成22年のある日、市役所の一室で「隊の名前を何とつけようか?」「隊を作ったところで、ほかの武將隊と違って運営母体がない。どうしたら良いか」と話し合いを行いました。それが後に、片倉組の伊達政宗、伊達成実、片倉景綱役を務めることになった3人です。そして、隊の名前は決まり、公認武將隊として認めてはもらえないかと考えました。市に相談すると、風間市長が我々に来て話を聞いてくださることになり、思いを真っ直ぐに市長に話したところ、風間市長から、「市の観光大使として大いに活動してください」との話を受け、平成22年の秋、全国でも数少ない自治体公認武將隊として活動を開始しました。白石をはじめ、県内外のさまざまなイベントに出陣。次は片倉景綱が活躍したころの伊達家一門・一家の武將をそろえました。

平成23年4月1日、市から観光大使の委嘱を受けることになっていましたが、東日本大震災が発生し、委嘱式は延

期。関東在住の片倉組メンバーは、宮城・白石のために何かできないかと、東京・池袋にある「宮城ふるさとプラザ」で宮城・白石が甚大な被害に遭ったことを訴え、募金活動を行いました。善意の募金が数百万円を超え、全額宮城県に寄付しました。その後も、宮城・白石に観光客を呼び戻そうと、「復興の先陣は白石が仕り候」と氣勢を上げ、さまざまなイベントに出陣。宮城・白石の復興に少しでも力になれたのであればうれしく思ひます。

今回、再びすまゐる大使の委嘱を受けることになりました。片倉景綱、片倉重長、伊達成実、茂庭綱元、白石宗実、真田幸村、猿飛佐助、石神虎太郎の8武將でさらに白石をPRしていく決意をここに表明します。